

難聴理解 (6年生対象)

▲準備物 オーディオグラム等の掲示物 疑似体験用CD (持ち込み) CDデッキ、磁石玉 多め
振り返しシート (持ち込み)

▲本時の目標 疑似体験や学習を通して聞こえにくいとはどういうことかを考える。

時間	学習内容・学習活動	★指導上の留意点・◎支援の手立て等	評価規準 (評価方法)
5分	●聞こえの単位について	★知っていることを挙げさせる。	
10分	●オーディオグラムについて ・dB (デシベル) とHz (ヘルツ) ・音の強さと音の高さ ・発音の音域 母音・有声子音・無声子音 ささやき声 0～30dB 静かな会話 30～50dB 普通の会話 50～70dB 大声 70～90dB 叫び声 90～100dB 30cm近くの叫び声100～120dB ●楽器などの音の強さの紹介	★オーディオグラムの表を掲示して説明 ◎掲示物を有効活用する。 ◎わかりやすいようにイラストを使って強さを表す場所に示していく。	
15分	●聞こえにくいことの疑似体験 ①健聴者 ②20dB ③聞こえの話 ④100Hz、1000Hz以上高音が× ⑤20dBで1000Hz以上高音が× ⑥騒音・ひずみ	◎CDを使って音を流す。	
10分	●口の形を読み取ってみよう。 ・短文を口パクで言い、読み取る。 早口 ゆっくり 身ぶり 板書	★ゲーム形式にし、だんだん内容がわかるように示していく。	興：積極的に取り組もうとしている。
5分	●ワークシート どんなことに困っているかを考えて書く。	◎書けない子には場面をイメージできるように吹き出しを読む。	
5分	●ふりかえり	◎初めて知ったこと、授業を通して感じたことを書けるようにする。	思：聞こえにくいことについて考えることができた。

「聞こえにくい」とは？

() 小 組 番 ()

★①②はどうすればよかったのかを書こう。③④はどんな気持ちかを書いてみよう。

① 後ろから呼びかけている。



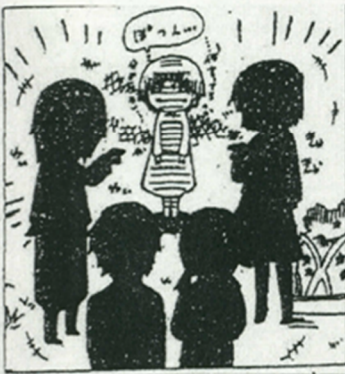
Blank rounded rectangle for writing.

② 見えないところで笛の合図をしている。



Blank rounded rectangle for writing.

③ どんな話で盛り上がっているかわからない時の気持ち ④ なぜ笑っているのかわからないがとりあえず笑っている時の気持ち



Blank rounded rectangle for writing.



Blank rounded rectangle for writing.

ふりかえりカード

* 「聴覚障がい教育これまでとこれから」 脳中起余子著 北大路書房より

★学習して初めて知ったこと、感じたことを書きましょう。

Horizontal dashed lines for writing.